

石造方柱碑



指定区分	県指定重要文化財(建造物)
読みかた	せきぞうほうちゅうひ
所在地	赤磐市中島
指定年月日	昭和34年3月27日
解説	暦応3年(1340)に僧覚有の33回忌供養のために造立したもの。花崗岩製。総高2.05m。上下二石を継ぎ合わせたもので、頭部を山形に造り二段の切込みがある。身部の上方に釈迦・文殊・普賢の三尊の種子を陰刻し、下方に「爲僧覺有三十三季 曆應三庚辰二月十五日」の銘が刻まれる。千光寺は天平宝字4年(760)に報恩大師が創建したと伝えられる備前四十八カ寺の一つで、山号を石井原山という。
アクセス方法	宇野バス「馬屋」バス停から徒歩約10分
公開状況	外観のみ
設備	
備考	